

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	建設機械施工における環境対策の推進	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部署	総合政策局	担当課室	建設施工企画課	課長 渡辺 和弘		
会計区分	一般会計	上位政策	快適な道路環境等を創造する			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律	関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	建設機械から排出されるNOxや粒子状物質(PM)等の排出ガスについてより厳しい規制を実施するとともに、地球温暖化対策のため建設機械から排出される二酸化炭素の大幅な削減を目指して、新たな技術の導入促進や技術基準類の整備を図ることにより、建設機械施工における環境対策を推進する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	建設機械の排出ガス対策規制の円滑な執行のため、新たな技術に対応した技術基準類を検討するとともに、排ガス性状を悪化させない適正燃料使用の徹底を図る。また、地球温暖化対策に資するため、建設機械から排出されるCO2の大幅削減を目指し、我が国の先進的な技術(ハイブリッド型建設機械等)の一層の開発競争を促すための適切な評価手法を確立するとともに、CO2排出量を削減した建設機械類の活用・導入を促進する。これらの検討にあたっては、学識経験者等を含め産学官連携を実施する。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイブリッド型建設機械を対象とした「低炭素型建設機械」を認定する規程の策定と、当該認定機械を日本政策投資銀行による低利融資の対象とする制度の発足 ・特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律施行規則等の改正にあたり、新たな技術に対応した技術基準の整備 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	—	19	18	16
	執行額	—	—	14		
	執行率	—	—	74%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	—		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> ・業務を委託するにあたっては、業務の主たる部分に係る再委託は禁止されているところであるが、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの(印刷、製本、計算処理、参考書籍・文献購入、消耗品購入等)を除き、再委託承諾申請書を提出させ、支出先・用途を把握している。 ・印刷・製本費、試験費、旅費交通費等については、委託業務の中間時や完了時の協議打合せを通じて用途を把握している。 				
	見直しの余地	<p>【入札契約方式】</p> <p><平成21年度の状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札契約にあたっては、企画競争方式などの導入により、競争性の向上に努めているものの、一者応札の割合が高い状況。 <p><平成22年度及び平成23年度の取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画競争の参加条件をより緩和するよう見直すとともに、一般競争方式の採用も検討することが必要。 				
予算・監視の効率化	【抜本的改善】	<ul style="list-style-type: none"> ・発注先の選定については、企画競争で実施をしているが、より競争性・透明性の高い入札方式の導入を図る。また、建設機械の排出ガス対策規制として、先進的な技術(ハイブリッド型建設機械等)のCO2排出量を削減した建設機械類の活用・導入は、民間でも出来るものであり、国が行う必要性や役割を踏まえて、見直しを図る。 				
補記	予算科目					
	047 道路環境等対策費					
	95 道路環境等対策に必要な経費	(21年度予算額)	(21年度決算見込額)			
	95016-2129-06 諸謝金	0.3百万円	—			
	95016-2122-08 職員旅費	0.03百万円	0.02百万円			
95016-2122-08 委員等旅費	0.1百万円	—				
95016-2122-09 道路環境等対策調査費	19百万円	14百万円				

国土交通省
14百万円

職員旅費
0.02百万円

ハイブリッド建設機械の
普及促進策の検討

【企画競争入札】

A.(社)日本建設機械化協会
14百万円

ハイブリッド建設機械に関する排
出
ガス性状確認試験及び燃費試験
並びに工種別燃費低減効果の算

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(社)日本建設機械化協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	11			
その他	試験費、旅費交通費等	3			
計		14	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0